

甲南法務研究

No.18 2022.3

著作権契約における表明保証の機能と法的責任 ————— 板倉 集一

特許権侵害訴訟における抗弁としての一般法理と独占禁止法との関係についての考察
—— 米国におけるPatent Misuse 及びAntitrust Law との比較を通じて —— 伊藤 英明

宇宙ビジネスの拡大と宇宙法整備の必要性 ————— 黒根 祥行

社会的課題と平等保護条項
—— 基本的権利と疑わしい区分を中心に —— 高橋 靖

相殺の抗弁と重複起訴の禁止
—— 判例の分析を中心に —— 宮川 聡

【判例評釈】仮差押債務者が債権の仮差押えを受けた後に第三債務者との間で示談をした場合に当該債権に対する転付命令を得た仮差押債権者が第三債務者に対して示談金額を超える額の請求をすることができないとした原審の判断に違法があるとされた事例

最判令和3年1月12日・裁判所時報1760号1頁、判タ1485号28頁、判時2490号3頁 令和1年(受)第1166号 損害賠償事件 ————— 宮川 聡

令和3年夏の人傷保険覚え書き ————— 森澤 武雄

共同研究 「心の病」と韓日刑事法比較研究
————— 渡辺顛修・山田直子・李定玟・金翰均・朴濟民

甲南大学法科大学院